



Hispanic Heritage Month : 授業アイデア (簡単版)

ヒスパニック文化継承月間をテーマにした英語の授業アイデア 2本

Class _____ No. _____ Name _____

1. カレンダー探偵：なぜ9月15日から始まる？

中学・20分

🎯 国名と日付を英語で読み取り、月間が9月15日に始まる理由を英語で説明する。

1. 9月と10月のカレンダーを見せ、「アメリカの月間なのに15日から始まるのはなぜ？」と予想させる。
2. 中米5か国・メキシコ・チリの国旗と日付のカードを配り、ペアで英文を読んでカレンダーに貼る。
3. It starts on September 15 because ~. の形で理由を言い、クラスで答え合わせをする。

2. ヒスパニック？ラティーノ？名前と自分らしさを考える

高校・30分

🎯 呼び名のちがいを英語で読み取り、人の集団を呼ぶ言葉について自分の考えを英語で書く。

1. Hispanic と Latino の意味のちがいを短い英文で読み、ベン図に国名（メキシコ・ブラジル・スペインなど）を入れる。
2. Latinx を使う人が4%、81%が Hispanic か Latino を好むという調査結果を読み、なぜだと思うかグループで話し合う。
3. 日本で日系ブラジル人や日系ペルー人がどう呼ばれるかと比べる。
4. Names for groups are important because ~. の形で、自分の考えを2〜3文で書く。



1. カレンダー探偵：なぜ9月15日から始まる？

授業手順書（詳細版）／対象：中学／20分

Class _____ No. _____ Name _____

🎯 ねらい

中米5か国・メキシコ・チリの国名と記念日の日付を英文カードから読み取り、ヒスパニック文化継承月間が9月15日に始まる理由を It starts on September 15 because ～. の形で英語で言える。

📁 準備

- 9月と10月のカレンダーを拡大したもの（黒板に貼る。9月15日～10月15日に色をつけておく）
- 国旗と英文のカード7枚をペアに1組：Costa Rica / El Salvador / Guatemala / Honduras / Nicaragua（Independence Day: September 15）、Mexico（Independence Day: September 16）、Chile（a big national party: September 18）
- 基本セット p.1（読解：A Month That Starts in the Middle）と英語ページの音声
- 基本セット p.4（クロスワード）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	カレンダーを見せ、色のついた期間を指して「アメリカの記念月間です。どこがふつうと違う？」と問う。黒人歴史月間は2月、女性史月間は3月のように1日から始まるのがふつうだと伝え、なぜ15日から始まるのかを予想させる。	カレンダーを見て、始まりと終わりの日に気づき、理由を予想する。	“Look at this calendar. This is a special month in the United States.” “When does it start? When does it end?” “Most special months start on the first day.” “Why does this one start on September 15? Guess!”
展開1	6	英語ページの音声で本文の第2段落を聞かせたあと、国旗と英文のカードをペアに配る。カードを読んで、それぞれの国をカレンダーの正しい日に貼らせる。中米の5か国が同じ9月15日になることに注目させる。	第2段落を聞き、ペアでカードを読んで国をカレンダーの日付に置く。	“Listen to paragraph 2.” “Read the cards with your partner.” “Put each country on the right day.” “How many countries are on September 15?”
展開2	6	代表のペアに黒板のカレンダーへカードを貼らせ、全体で答え合わせをする。It starts on September 15 because five countries in Central America celebrate their independence on that day. を板書し、全員で言う練習をする。メキシコの16日には、大統領が1810年と同じ鐘を鳴らすことも紹介する。	答えを確かめ、理由を言う文をくり返し練習する。	“Let's check. Which country is on September 16?” “Yes, Mexico. The president rings an old bell from 1810.” “Say it with me: It starts on September 15 because five countries celebrate their independence on that day.”
まとめ	4	ペアで1人がWhy does it start on September 15?と聞き、もう1人が理由を答える。役割を交代したあと、期間の終わり近くの10月12日にも意味のある日があることを伝え、次の授業へのクイズにする。	ペアで質問と答えを交代しながら言い合う。	“Ask your partner: Why does it start on September 15?” “Now change roles.” “One more question for next time. What happened on October 12, 1492?”

📝 板書例

📌 Hispanic Heritage Month (September 15 - October 15)

September 15 : Costa Rica / El Salvador / Guatemala / Honduras / Nicaragua (1821)

September 16 : Mexico (1810 the bell of Dolores 📢)

September 18 : Chile

Q : Why does it start on September 15?

A : It starts on September 15 because five countries in Central America celebrate their independence on that day.

※ふつうの月間は1日スタート (February / March)

✅ 評価のポイント

- 英文カードから国名と日付を正しく読み取り、カレンダーに置けたか。
- It starts on September 15 because ～. の形で理由を言えたか。
- ペアで質問と答えをやりとりできたか。

👉 つまずきへの手立て

- 国名の読み方がわからない生徒には、先生がカードを1枚ずつ読み上げ、くり返させてから作業させる。
- because のあとが言えない生徒には、five countries celebrate their independence の部分だけを書いたカードを渡す。
- 日付の英語がむずかしい生徒には、September 15 = 9/15 のように数字を横に書いたカードを使う。

🌟 発展

- 基本セット p.4 のクロスワードで、MEXICO・SPAIN・BELLなどの語を確かめる。
- Discussion の問い What food from your family or town would you share with a friend from another country? にペアで答える。
- 記事の「国別くらべ」の表で、10月12日の呼び名が国によって違うことを読む。

📖 使う教材

- 基本セット p.1（読解）と英語ページの音声
- 基本セット p.4（クロスワード）
- アクティビティ集 B5（国くらべ）



2. ヒスパニック？ラティーノ？名前と自分らしさを考える

授業手順書（詳細版）／対象：高校／30分

Class _____ No. _____ Name _____

ねらい

Hispanic と Latino の意味の違いを英文から読み取ってベン図に整理し、人の集団を呼ぶ言葉について、調査の数字や日本の例をふまえた自分の考えを英語で2〜3文書ける。

準備

- 短い英文プリント：Hispanic people have roots in Spanish-speaking places. Latino people have roots in Latin America. Brazil is in Latin America, but people there speak Portuguese.
- ベン図のワークシート（左の円 Hispanic、右の円 Latino）と国名カード（Mexico / Peru / Cuba / Brazil / Spain / Colombia）
- 調査の数字のスライド：2023年、Latinx を聞いたことがある47%、自分に使う4%、81%が Hispanic か Latino を好む（ピュー・リサーチ・センター）
- 記事の「ヒスパニックとラティーノの違い」「日本との関係」の節の要点プリント
- 基本セット p.7（作文）

段階	分	先生	生徒	Teacher Talk
導入	4	英語ページの会話文を聞かせ、ルシアの母がグアテマラ出身であることを確認する。そのうえで「ルシアは Hispanic？Latino？」と問い、生徒の考えを聞く。どちらも正しいかもしれないと伝え、2つの言葉の違いを調べる活動に入る。	会話を聞き、ルシアをどう呼ぶか考えて答える。	"Listen to Sota and Lucia." "Where is Lucia's mom from?" "Is Lucia Hispanic or Latino? What do you think?" "Let's find out the difference."
展開1	8	英文プリントを読ませ、国名カードをベン図に置かせる。ブラジルは Latino の円だけ、スペインは Hispanic の円だけ、メキシコやペルーは重なりに入ることを確認する。ただし線引きには揺れがあり、アメリカ政府の統計はブラジル系をふつう含めない一方、自分をヒスパニックやラティーノと名乗るブラジル系の人もいることを補足する。アメリカ政府の定義では、ヒスパニックは人種ではなくルーツを表す言葉であることも伝える。	グループで英文を読み、国名カードをベン図の正しい場所に置く。	"Read the sentences and use the Venn diagram." "Where does Brazil go? Why?" "What about Spain?" "Hispanic is not a race. It is about roots."
展開2	8	Latinx という言葉を紹介し、調査の数字のスライドを見せる。聞いたことがある人は47%なのに、自分に使う人は4%だけなのはなぜかを、グループで英語の理由を2つ考えさせる。どの言葉を好むかは人によって違うことを確認する。	数字を読み取り、Latinx を使う人が少ない理由をグループで考えて発表する。	"Some people use the word Latinx." "Forty-seven percent have heard it, but only four percent use it." "Why do you think so? Give two reasons." "Eighty-one percent like Hispanic or Latino."
展開3	5	日本との関係の要点プリントを読ませる。1990年の入管法改正で多くの日系ブラジル人・日系ペルー人が来日し、2025年末にブラジル国籍約21万人、ペルー国籍約4万9千人が住んでいること（出入国在留管理庁の統計）を確認する。日本ではこの人たちがどう呼ばれているか、ペアで話し合わせる。	プリントを読み、日本での呼び方とアメリカの呼び方を比べて話し合う。	"Many Japanese Brazilians and Japanese Peruvians live in Japan." "What do people in Japan call them?" "Is it the same as in the United States?"
まとめ	5	基本セット p.7 の作文欄に、Names for groups are important because ～. の書き出しで2〜3文書かせる。2〜3人に読み上げさせ、迷ったら相手に聞くのがいいばんという記事の考えを紹介して終える。	人の集団を呼ぶ言葉について、自分の考えを英語で書き、何人かが発表する。	"Write two or three sentences." "Start with: Names for groups are important because..." "If you are not sure, you can ask: Do you prefer Hispanic or Latino?"

板書例

Hispanic or Latino?

Hispanic : roots in Spanish-speaking places (Hispania=古いイベリア半島の呼び名)
Latino : roots in Latin America

[Venn] Hispanic only : Spain / both : Mexico, Peru, Cuba, Colombia / Latino only : Brazil

※線引きには揺れがある（政府の統計はブラジル系をふつう含めない）

Latinx (2023) : heard 47% use 4%
Hispanic or Latino : 81%

Japan : Brazilian 約21万人 / Peruvian 約4.9万人 (2025年末)

Names for groups are important because _____.
Do you prefer Hispanic or Latino?

評価のポイント

- 英文を読み取り、国名をベン図の正しい場所に置けたか。
- 調査の数字をもとに、理由を英語で説明できたか。
- 人の集団を呼ぶ言葉について、根拠を挙げて2〜3文の英語で考えを書けたか。

つまずきへの手だて

- ベン図で迷う生徒には、「その国の言葉はスペイン語？」「ラテンアメリカにある？」の2つの質問カードを渡す。
- 理由が出ない生徒には、It is new. / It is hard to say in Spanish. / People like old words. などの例を示す。
- 作文が書けない生徒には、because people want to ____ / because names show ____ の型を渡す。

発展

- Discussionの問い Some people like the word Hispanic, and others like Latino. Why are names for groups of people important? でミニディベートをする。
- 記事の「歴史」の節を読み、1968年の週間が1988年に月間になるまでを英語で年表にする。
- アクティビティ集 B5（国くらべ）で、10月12日の呼び名が国によって変わってきたことを調べる。

使う教材

- 英語ページの会話文の音声
- 基本セット p.7（作文）
- 記事「ヒスパニックとラティーノの違い」「日本との関係」の節
- アクティビティ集 B5（国くらべ）